

## 火山の国フィリピン

赤道近くの熱帯の国フィリピンでは、毎年6月～10月にかけて、年間約20回も台風が通過し、その被害も大変なものです。また、環太平洋火山帯の中に位置しているため、地震や火山噴火の恐れが常にあります。これは日本と同じですね？しかしながら、火山性の地質は豊かで多様な地形を創り出しました。世界自然遺産にも登録されている、変わった景観の名所がフィリピンにはいくつもあります。



## サンゴの海に囲まれたフィリピン



フィリピンは美しい海に囲まれた国です。「**トゥバタハ・リーフ**」には、サンゴ礁に住む魚全種類のうち40%が生息しており、フィリピンを含む「**コラル・トライアングル**」という海の三角地帯に500種以上いるサンゴの約75%がこのリーフに生息しています。このことから、1993年、**世界自然遺産**に登録、2009年には範囲が拡大され、手厚く保護されています。

## 一生に一度は行きたいフィリピンの絶景



⇐2000年以上前に、少しの道具と手だけで作られたというイフガオにあるバナウ工の棚田は、“世界8番目の不思議”とも称されます。

ヴィサヤ地方のボホール島にあるチョコレートヒルズは、いろいろな伝説が残る不思議な景観です。草に覆われた山の中身は土ではなく、なんと、石灰岩なのです！！⇒



2020年登別市市制施行50周年記念

## 第1回国際理解講座

2019年5月31(金) 18:00~

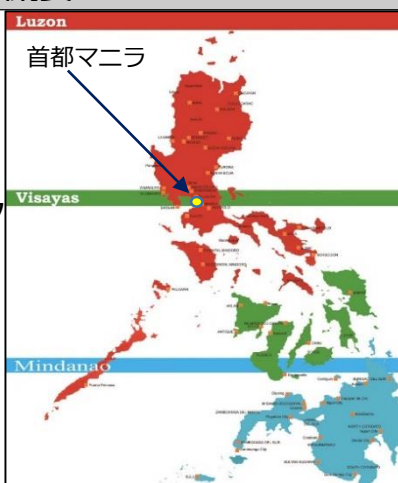
講師：マージョネット リーさん

(フィリピン生まれ/米カリフォルニア出身)



## フィリピンの概要

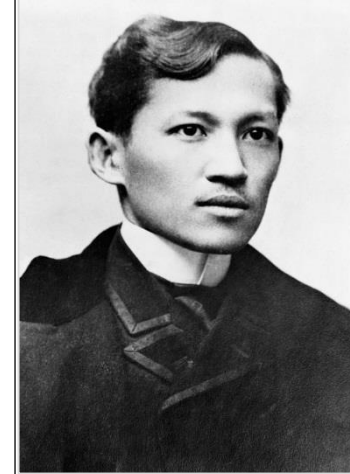
フィリピン共和国は、**7641の島**から成る島国です。熱帯性気候で、暑い季節、雨の季節、少し涼しい季節、と大まかに**3つの季節**があります。右の図のように大きく3つのブロックに分かれています。上から「**ルソン**」「**ヴィサヤ**」「**ミンダナオ**」です。その中で17の地方(Region)に分かれ、さらに81の州(Province)に分かれています。首都はマニラで、ルソン島にあります。人口は約1億人。通貨は**フィリピン・ペソ**で、1ペソは約2円です。主な産業は**農業**、森林が豊かなことから**林業**も盛んです。また近年、テレフォンセンターなどの**サービス業**が大きく発展しています。東南アジア唯一の**キリスト教国**で、公用語は**フィリピン語と英語**です。それぞれの民族が話す言語を合わせると、なんと185もあるそうです！



## “世界で最も美しい島”～パラワン島



## フィリピンの独立に関わる英雄



この人の名前はホセ・リサル。フィリピンで知らない人はいない英雄です。22か国語を話し、医学を修め、科学にも美術にも長けていた、才能あふれる作家でもありました。しかし、その著作が、フィリピンの革命に与えた影響があまりにも大きかったため、それを理由に逮捕され、流刑になり、マニラに戻ったあと、ついには35歳で銃殺されてしまいました。現在、その場所には記念碑が建てられ、そこに遺体が眠っており、彼の言葉も刻まれています。“国を愛する権利を奪う者達に知らせたい。全てを犠牲にして闘う覚悟を決めた者は、自国と愛する者達のために命を捨てることは少しも惜しくはないのだと！”

## 食文化

多民族国家のフィリピンでは、食べ物も多彩。植民地時代のスペイン風のものから移民の多い中国風のものも含めて様々。食の好みは育った家庭の影響と話すマージ先生。大好きなおやつは「**バルツ**」。孵化直前の玉子を茹でたものです。美味だそうですが、私達には、やや抵抗があるでしょうか？



## お気に入りのお祭り

マージ先生の大好きなお祭り「**マスカラフェスティバル**」。微笑む仮面を着けて踊り、その美しさを競います。しかし、このお祭りは、かつて困難な時期に街のみんなを元気づけ笑顔を取り戻そうと始まったものなのです。



## フィリピンにおける社会問題

自然の美しいフィリピンにも、避けては通れない社会問題が山積んでいます。**汚職**、**失業**、整っていない**インフラ**、**ドラッグ**を売買するカルテルの台頭、大きな**貧富の差**などがあります。また、長い植民地支配のため、国民はフィリピン人としての**アイデンティティ**をもてないでいることが一番の問題でしょうか。『それでも、フィリピンは、青い空と海で、私を育ててくれた**大切な母国**です。今現在はアメリカ市民の私ですが、フィリピン人の誇りを忘れずにいたいと思います。』とマージ先生は話します。

